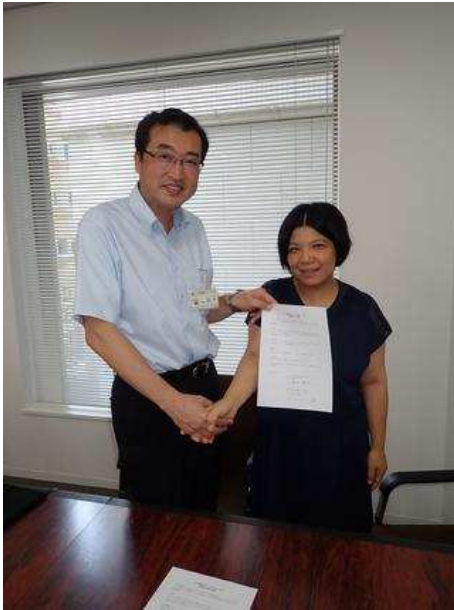




(参考・ベトナム夢 KOBE の概要)

ベトナム夢 KOBE は、1995 年に発生した阪神・淡路大震災により、神戸に暮らす多くのベトナム人が被災し、言葉の壁や文化の違いなどの問題に直面したことがきっかけで設立され、現在に至るまで長年に渡り活動を継続しています。

目的は、(1)在日ベトナム人が抱える困難や問題を、自分で解決できるよう支援や協力を行う、(2)在日ベトナム人が地域住民と共に社会参加できるよう環境づくりを行う、(3)在日ベトナム人青少年が自分に誇りを持って成長できるよう支援や育成を行うこと。ニュースレター「ユーメン」を年4回発行するほか、生活相談や通訳・翻訳などを行っています。なお、代表は、神戸市外国人市民会議の委員でもあります。



「ベトナム夢 KOBE」代表 ズオン ゴック ディエップさん（右）との覚書締結の様子